

2017年10月11日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会  
ドイツメッセ日本代表部

## 国際金属加工見本市

## EMO Hannover 2017、終了

～2017年9月18日（月）～23日（土）、ドイツ・ハノーバー～

4年ぶりのハノーバーでの EMO、最新の工作機械が一堂に集う

2017年9月18日～23日に国際金属加工見本市である、EMO Hannover 2017（エモ・ハノーバー）が開催されました。2年に1度、ハノーバー、ハノーバー、ミラノの順番で開催されている EMO は、前回の開催地がミラノだったため、ハノーバーでの開催は4年ぶりとなりました。

今回の出展者は2,200社を超え、工作機械の最新トレンドを見るために13万人が来場しました。来場者の半数はドイツ国外から来場しており、そのうち70%はヨーロッパから来場しています。また、アジアからの来場が増加傾向にあります。

来場者アンケートによると、来場者の60%近くを経営者層が占め、その半数は購買に関する決定権を有しています。このように、EMOには購買目的の来場者が多く、会期中の取引成立額は80億ユーロ、向こう24か月以内に予定されている製造技術への投資額は200億ユーロに上ると見込まれています。

今回の EMO は「スマート製造のためのつながるシステム」のテーマの下、複数のベンダーを結ぶソフトウェア、クラウドベースの機器監視システム、シミュレーションソフトウェア、機器メンテナンスのための AR、安全にデータを移行するためのブロックチェーン技術のような新しいソリューション・アプリケーション・サービスの出展が多く見られました。同じく展示会場では、インダストリー4.0、未来の製造シナリオ、予測保全、スマートツール、機器の安全性等、近年関心の高いトピックにスポットを当てた、カンファレンス・セミナー・特別展示も開催されました。

次回の EMO も引き続きハノーバーにて2019年9月16日（月）～21日（土）に開催される予定です。

## 【出展概要】

名称：「EMO Hannover 2017」（エモ・ハノーバー）

会期：2017年9月18日（月）～23日（土）

会場：ハノーバー国際見本市会場

出展企業数：2,200社

来場者数：13万人 ※うち半数がドイツ国外から来場、海外来場者の70%はヨーロッパから来訪

【本件に関するお問い合わせ】一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部

担当：竹生（たけお）、橋本（はしもと）、大津（おおつ）

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル14階

TEL：03-3434-6447 / FAX：03-3434-8076 / E-Mail：DMS@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします